

4. 区道取付部分の利活用について

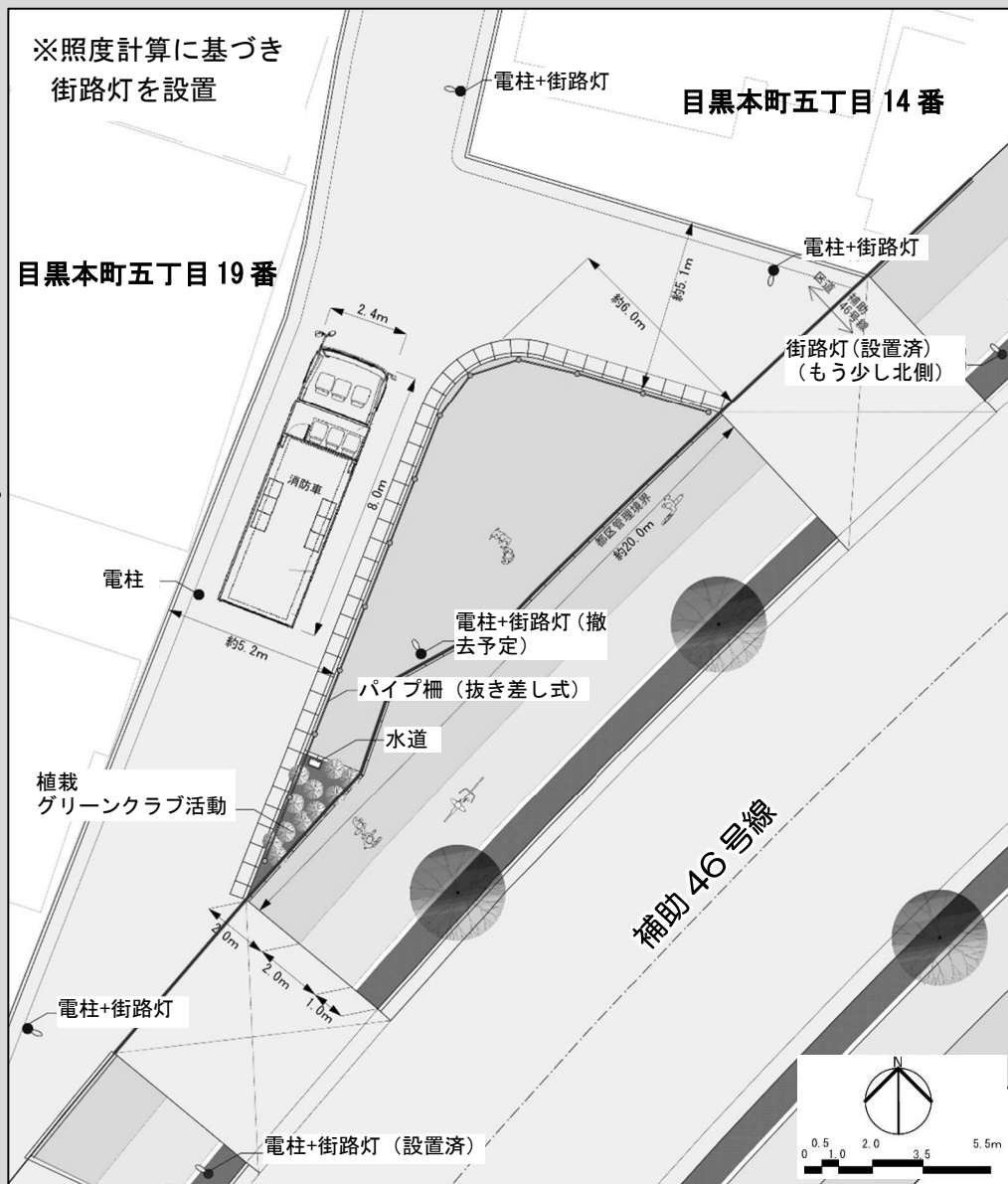
補助 46 号線と区道取付部分の利活用について、協議会や目黒本町東町会・目黒本町北町会の合同役員会を開催し、町会としての要望内容をまとめました。

今後、この考え方をもとに、事務局が東京都や関係部署と調整していくことになります。

【区道取付部分に関する 協議会・町会の考え方】

= 整備イメージ図 =

- ・区道取付部外周には L 形側溝を設置する。
- ・補助 46 号線と区道の境界には、都道側に堺石を設置する（仕上げはフラット）。
- ・舗装は、透水性舗装とする。
- ・街路灯は、照度計算を行い必要な対策を行う。
- ・プランターの設置は行わず、植栽は南側三角部分のみにする。
- また、この場所に水道を設置し、グリーンクラブの活動場所とする。
- ・防護柵は、抜き差し式にする。
- ・ベンチ、防災トイレ、分電盤は設置しない。
- 電源が必要な時は、カセットボンベ式発電機などの利用を想定する。

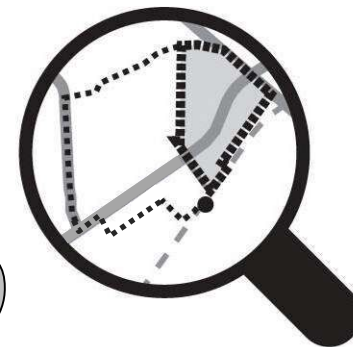


お問い合わせについては事務局までお願いします。

事務局：目黒区 街づくり推進部 木密地域整備課 木密地域整備係（担当：田代、岡田、栗山）
〒153-8573 目黒区上目黒 2-19-15（目黒区総合庁舎 本館6階）
TEL：5722-9657（直通） FAX：5722-9239
メールアドレス：tosei02@city.meguro.tokyo.jp

目黒本町五丁目地区 街づくりニュース

No.72



令和4年3月

発行：目黒本町五丁目地区密集市街地総合防災協議会

令和3年度の活動・取組状況をご報告します！！

今年度は、目黒本町五丁目地区密集市街地総合防災計画の見直しや、補助 46 号線と区道取付部分の利活用に関する検討などが行われました。

本ニュースでは、今年度、目黒本町五丁目地区で行われた活動や取り組みなどの概要を中心にお知らせします。

1. 目黒本町五丁目地区密集市街地総合防災事業の見直し

事業計画を見直す「目黒本町五丁目地区密集市街地総合防災計画書」を、国と東京都へ提出し、年度内に承認が得られる予定となりました。

事業期間：令和3年から令和7年度まで
（事業導入：昭和63年）

地区面積：18.8ha

事業概要：公園用地の取得・整備



地区内の公園・広場整備にご協力ください！

◎目黒本町五丁目地区では、防災性や住環境の向上のため、引き続き新たな公園・広場用地の取得・整備を目指していきます。

◎特に、右上図に示す公園不足エリアとなっている地区北部で、ご検討・ご協力いただけたら幸いです。4頁下の事務局へご相談ください。



《本町みなみ街かど公園（平成2年整備）》

2. 協議会の開催概要

今年度は、目黒本町五丁目地区密集市街地総合防災協議会を3回開催しました。

第3回は、新型コロナウイルスの感染状況が拡大したために、書面開催となりましたが、区道取付部分の利活用に関する検討や、各事業の進捗状況の確認などを行いました。

◎第1回協議会

開催日時

令和3年6月24日(木)
18:30~19:30

会場

目黒区立中央体育館3階
第1・2会議室

議事項目：

- 1.密集市街地総合防災事業について
- 2.不燃化特区制度の事業の継続及び事業区域の拡大について
- 3.補助46号線高木について
- 4.区道取付部分の利活用について
- 5.その他(本町北公園改修工事)

◎第2回協議会

開催日時

令和3年10月20日(水)
18:15~19:30

会場

目黒区立中央体育館3階
第1・2会議室

議事項目：

- 1.密集市街地総合防災事業について
- 2.公園・広場整備の候補地検討について
- 3.補助46号線高木について
- 4.区道取付部分の利活用について
- 5.会則の変更について

◎第3回協議会

開催日時

令和4年2月3日(木)
※発送

書面開催

議事項目：

- 1.令和3年度 事業の取組報告
- 2.令和3年度 建替え等助成実績
- 3.その他のまちづくり取組み状況
- 4.46沿道まちづくり提案の提出にあたっての連名協力について

第1回協議会の様子

第2回協議会の様子

3. 46沿道まちづくり提案(原町一丁目・洗足一丁目地区)を関係協議会及び町会の連名で提出します

「原町一丁目・洗足一丁目地区46沿道まちづくり協議会(以下「46協議会」という)」は、補助第46号線の整備にあわせて、地元住民と目黒区等が協力して地域にふさわしい沿道まちづくりを推進することを目的として、平成25年8月8日に発足しました。46協議会では、補助第46号線によって“地域を分断する”のではなく、道路を“地域が活用する”ことで、補助第46号線を「地域にとっての新たな防災拠点」として、また、「地域の活性化やコミュニティ形成の場」として機能させたいという思いから、多くの地域の皆様の協力・賛同を得て、「46沿道まちづくり提案」をまとめました。提案書は、関係する協議会・町会とともに、目黒本町五丁目地区密集市街地総合防災協議会も連名で、46協議会が東京都及び目黒区へ提出します。

道路整備と一体となった沿道まちづくりのコンセプトと4つの方向性

コンセプト

“まちを分断する道路”から“まちをつなぐ道路”へ

— 沿道まちづくりの4つの方向性 —

【方向性1】46をさらに地域の防災性を向上させる道路にする

【方向性2】46を活用して地域コミュニティを継承し、賑わいを創出する

【方向性3】46を通じてみどり豊かな潤いのあるまちなみを形成する

【方向性4】46を“だれもがあるきたくなる”歩車が共存するみちにする

東京都に対する意見・要望

補助第46号線全体の統一性を保ちながら、西小山駅前地区である原町一丁目・洗足一丁目地区の特性を活かした道路整備を望みます。したがって、局を超えた「オール東京都」として前向きに検討し対応いただくようお願いします。

目黒区に対する意見・要望

補助第46号線の整備にあたって、さらなる地域の防災性向上を図るため、東京都の道路拡幅等に対する協力や、この提案の実現に向けて東京都や地域をつなぐ調整役となっていただくことを期待しております。

具体的な意見・要望

- 5. 5mの歩道幅員の確保
- 地域の防災性を向上させる設備の設置
 - ①スタンドパイプ等防災設備の設置
 - ②防災倉庫等の設置場所の確保
- ガードパイプや信号機等の交通安全施設の適切な設置
- 自転車と歩行者の通行帯の分離
- 雨水浸透機能を有する植栽帯の設置
- 場所に応じた植栽配置と地域主体の植栽検討
- 工事着手前及び工事期間中の安全対策

具体的な意見・要望

- スタンドパイプ等防災設備の設置
- 補助第46号線沿道への公園やポケットパークの整備
- 建替え促進支援の継続的な実施と不燃化促進
- 防災倉庫等の設置に関する手続き等の支援
- 46沿道でのAED設置箇所や非常用電源の確保
- 周辺地域の情報共有活性化に向けた支援
- 補助第46号線周辺の交通安全対策
- 協議会の円滑な運営支援
- 東京都と地域とのつなぎ役